

イベントのご案内

(お1人様の申込人数は2名分まで)

体験教室

和紙染め体験

日時 10月27日(日)13:30～15:30
対象 小学生以上
定員 10名(先着順)
参加費 200円
申込み 10月20日(日)
10:00から電話で申込み

水引細工体験

日時 12月8日(日)13:30～15:30
対象 18歳以上
定員 10名(先着順)
参加費 200円
申込み 12月1日(日)
10:00から電話で申込み



勾玉教室

勾玉をつくろう！

日時 ①10月13日(日) ②11月24日(日)13:30～15:30
対象 小学生以上 定員 各日とも10名(先着順) 参加費 200円
申込み ①10月6日(日) ②11月17日(日)10:00から電話で申込み



交通案内



近鉄京都線寺田駅下車 東口より南へ450m
JR奈良線城陽駅下車 南西へ1300m
(JR城陽駅よりさんさんバスで文化パルク城陽下車)

■開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 月曜日(祝休日の場合は開館)
祝休日の翌日(土・日曜日の場合は開館)
12月28日～1月4日

■観覧料 おとな 200円(140円)
小・中学生 100円(70円)
＜団体料金＞おとな 160円(110円)
小・中学生 80円(50円)

※団体は20名様以上
※()内はプラネタリウムとの共通観覧の場合の資料館観覧料

＜次の方は観覧料が免除されます＞

- ★城陽市内在住の65歳以上の方
- ★城陽市内在住の小・中学生
- ★城陽市内在住の身体障害者手帳をお持ちの方
- ★城陽市外の小・中学校の団体観覧(ただし、児童・生徒のみ)



HPはこちら



資料館マスコット「ごりごりくん」

ごりごりくんは心優しい豪族ゴリラです。
「五里五里の里」の「ごり」とその語感からゴリラをキャラクター化したものです。
古墳・遺跡の多い城陽市の特徴から古墳時代を思わせる姿になっています。

★ 印は観覧無料!!!

五里ごり館
開館カレンダー
印は休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

秋季特別展
終了

令和6年9月27日
(2024年) 第30号

五里ごり館通信

五里ごり館

城陽市歴史民俗資料館(文化パルク城陽 西館4階)

〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地
TEL 0774-55-7611 FAX 0774-55-7612

JOYO
エコミュージアム



絞胎陶枕【内里八丁遺跡出土】
《(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター蔵》

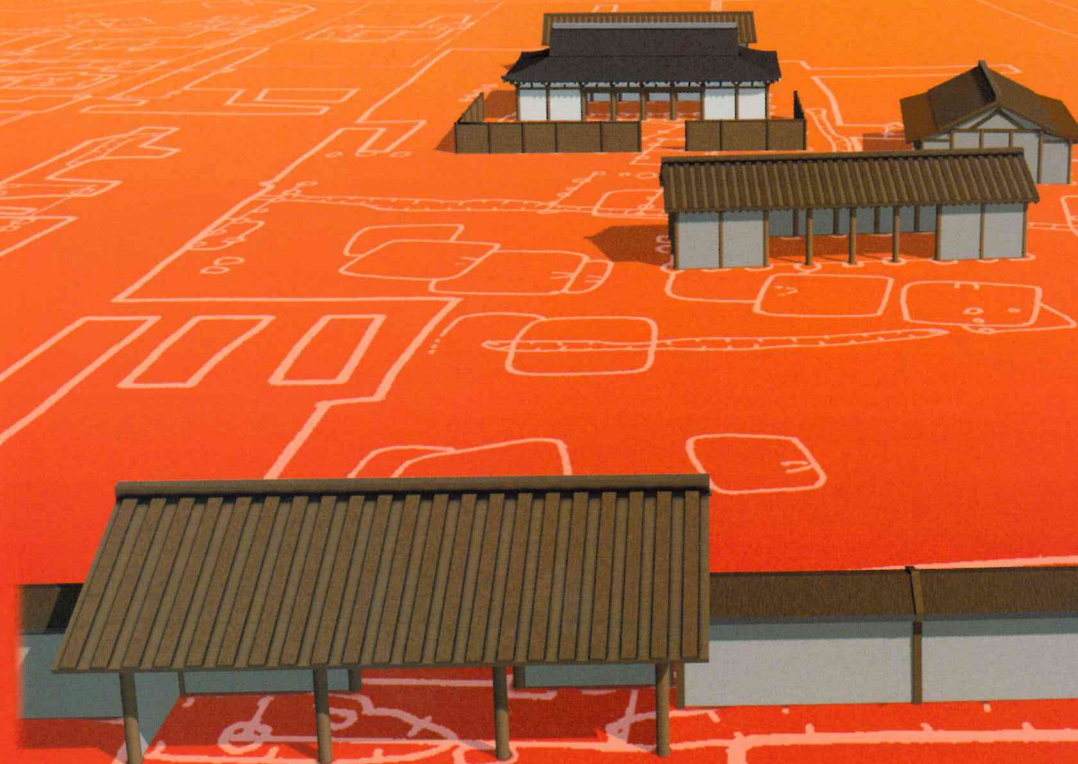


円面硯【正道官衙遺跡出土】
《城陽市歴史民俗資料館蔵》



柳藩(かりうち)の盤面に使われた須恵器皿
【平城宮跡出土】
《奈良文化財研究所蔵・提供》

史跡指定50周年記念 令和6年度秋季特別展
しょうどうかんが いせき
正道官衙遺跡と
奈良時代の役所



CG映像『甦る正道官衙遺跡』

令和6年 10月26日(土)～12月15日(日)

関西文化の日11月3日(日・祝)、最終日12月15日(日)は 観覧無料 期間中休館日 10月28日、11月5・6・11・18・25・26日、12月2・9日

1 JOYOエコミュージアム 史跡指定50周年記念シンポジウム 「正道官衙遺跡～地域と歩んだ古代久世郡の役所跡～」

日時: 令和6年11月16日(土) 13:30～16:30(13:00開場)
場所: 文化パルク城陽 大会議室(東館4階)
講師: 菱田哲郎氏(京都府立大学文学部教授)
増淵 徹氏(和歌山県立紀伊風土記の丘館長)
道上祥武氏(独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所研究員)
城陽市教育委員会文化・スポーツ推進課職員
定員: 150名 参加費: 無料 申込: 当日受付で申込
特典: 参加者はシンポジウム終了後、秋季特別展を無料で観覧できます

2 かりうち(古代のすごろく)体験

日時: 11月3日(日・祝)①13:30～ ②14:00～ ③14:30～
対象: 小学生以上 定員: 各回先着4名
参加費: 無料 申込: 当日受付にて申込

3 ギャラリートーク(学芸員による展示解説)

日時: 11月10日(日) 14:00～15:00
参加費: 無料(観覧料別途) 申込: 当日受付にて申込

正道官衙遺跡

(国指定史跡)

正道官衙遺跡は
城陽市最初の
国指定史跡！



久世郡衙を治めた郡司
(JOYO ECOMUSEUM 地域資源キャラクター)

正道遺跡は昭和41年(1966)に始まった京都府教育委員会による発掘調査に端を発し、その後の城陽市教育委員会の調査を経て、山背国久世郡の郡衙(郡の役所)跡と想定され、その全容が明らかになりました。歴史的・学術的に価値が高いものとして昭和49年(1974)に「史跡正道官衙遺跡」という名称で史跡に指定されました。今年(2024)は正道官衙遺跡が国の史跡に指定されてから50年という節目の年にあたります。

それを記念して、発見から発掘調査、史跡指定、史跡整備に至るまで、正道官衙遺跡の保護の歩みを振り返ります。展示内容としては、正道官衙遺跡の発掘調査成果及び史跡指定・整備の関連資料、奈良時代の役人の暮らし、南山城地域の官衙関連遺跡を紹介します。また、正道官衙遺跡の復元CGを初公開します。



整備後の正道官衙遺跡



円面碗【正道官衙遺跡出土】
(城陽市歴史民俗資料館蔵)



土器類【正道官衙遺跡出土】
(城陽市教育委員会蔵)

奈良時代の役所



役人の仕事風景
(向日市文化資料館蔵)



南山城地域における展示予定の遺跡位置図



三彩陶器【上津遺跡出土】
(木津川市教育委員会蔵)



左：墨書土器「而」
右：墨書土器「考所」【上奈良遺跡出土】
(八幡市教育委員会蔵)



二彩陶器【興戸遺跡出土】
(京田辺市蔵)

展示予定の遺跡名 (実物資料または写真資料)

寺界道遺跡(宇治市)、内里八丁遺跡・上奈良遺跡(八幡市)、興戸遺跡(京田辺市)、上津遺跡・上粕北遺跡(木津川市)、長岡京跡(向日市)、平城宮跡(奈良市)、正道官衙遺跡・正道廃寺・芝山遺跡(城陽市)